

## 栃木県鉱工業指数改定の概要

### 1 改定の趣旨

従来の栃木県鉱工業指数は、基準時を平成12年としており、この間の鉱工業を巡る社会経済情勢の変化に対応した指数とするため、基準時及びウェイト算定年次を変更し、採用品目を見直した。

### 2 改定の主な内容

#### (1) 基準時及びウェイト算定年次の変更

指数の基準時及びウェイト算定年次を、これまでの平成12年から平成17年に変更した。指数値は、17年の平均を100.0とした比率で示される。

#### (2) 採用品目の見直し

業種別に代表性等の観点から品目の見直しも行った。

指数の種類	17年基準	12年基準	前回基準との差	変更内容		
				新規	廃止	統合
生産	201	252	▲51	16	▲61	▲6
出荷	200	251	▲51	16	▲61	▲6
在庫	129	155	▲26	15	▲40	▲1

#### (3) ウェイトの算定、増減

各採用品目について、平成17年工業統計等の付加価値額・出荷額・在庫額をもとにウェイトを算定した。

なお、生産・出荷・在庫指数におけるウェイトが改定前よりも大きく増減した業種は以下のとおりである。

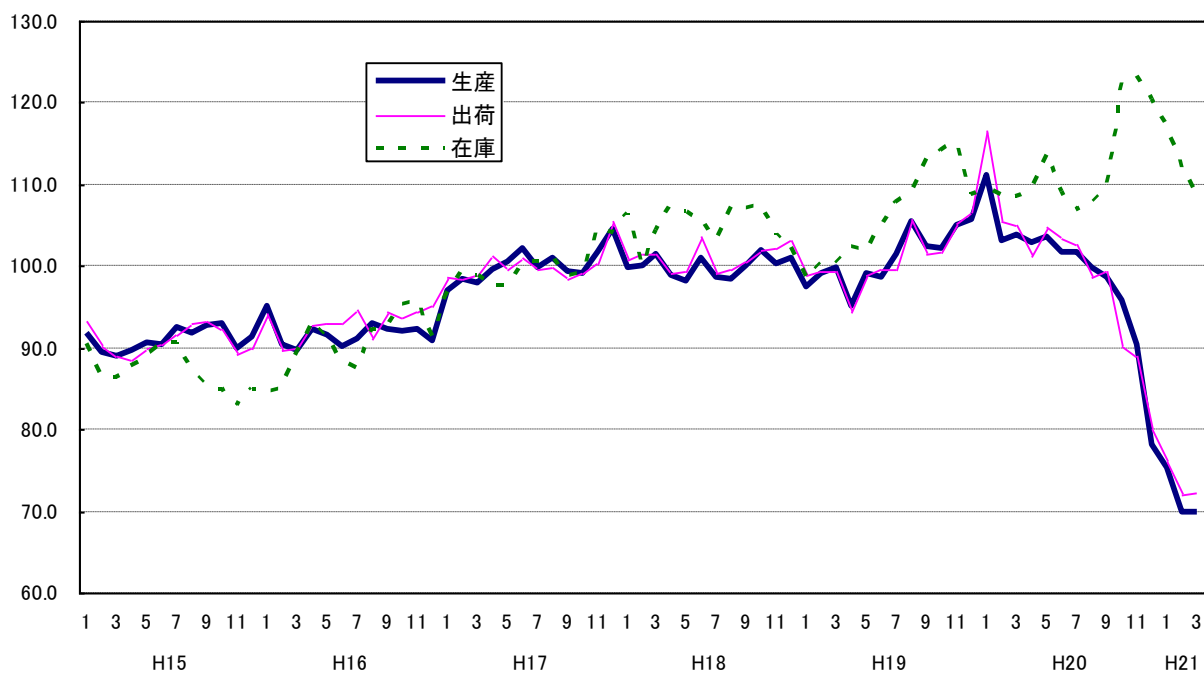
指数名	ウェイトが増加した主な業種	ウェイトが減少した主な業種
生産指数	輸送機械工業 鉄鋼業	一般機械工業 金属製品工業 食料品・たばこ工業
出荷指数	輸送機械工業	一般機械工業 金属製品工業 情報通信機械工業
在庫指数	輸送機械工業 プラスチック製品工業 非鉄金属工業	一般機械工業 食料品・たばこ工業 金属製品工業

### 3 新基準への切替え時期と改定結果

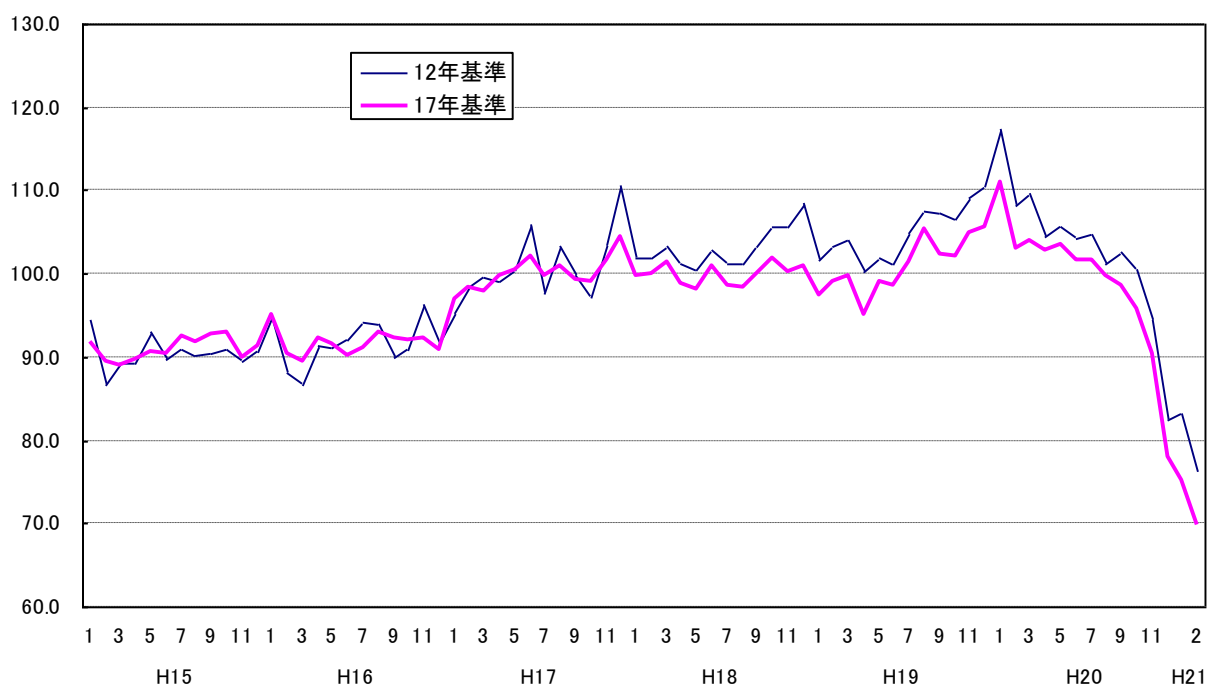
平成21年3月分から、平成17年基準による指数値に切り替える。また過去の指数については、平成15年1月分以降について新基準による数値を作成する。

[参考]

(1) 平成17年基準による栃木県鉱工業指数の推移



(2) 平成12年基準及び平成17年基準による生産指数の比較



※ 比較のため、平成12年基準指数は平成17年=100に換算している。